

令和5年度
全国労災病院医療安全推進週間実施紹介

九州地方



労働者健康安全機構

医療企画部医療安全対策課

九州労災病院

九州労災病院 (johas.go.jp)

11月20日 (月) ~ 11月24日 (金)



■ 医療安全コーナー

各部署の医療安全の取り組み
ポスター掲示、医療安全標語の掲示

■ 職員研修、シンポジウム、講習会、市民講座等

テーマ：「誤嚥について

～誤嚥の原因や対処方法を知ろう～」

講師：九州労災病院 リハビリテーション科部長
橋 智弘

■ 医療安全パトロールの実施

医療安全ラウンド

患者誤認防止、転倒転落、
生体監視モニター、
救急救命処置、情報伝達に関すること

誤嚥について
橋先生の講習会

病院ホームページで公開しました

中央放射線部の取り組み

第4ラウンド

私たちはこうする
「出入口を通る時ぶつからないように
進路をわかる」

よし！

検討事例：リハ室の出入り口でのリスク

【リハ室の出入り】

・常時人の往来があり、衝突するリスクが生じる場面の1つ

そこで今回は、
リハ室に出入りする人たちの状況で
事例検討を実施した

現在

・床に矢印を張り、通行ルートを示している

転倒転落予防の取り組み

目的

入院患者さんの転倒転落を減らし、患者さんが
安全で安心な療養生活を送れるよう援助したい！

安全対策装置の選択

立位保持困難
・うーぐくん、デントウムシ
・横断マット

立位保持可能
・センサーマット

座位で長時間
過ごす
・離床CATCH

倫理的配慮として可能な範囲で安全対策装置や拘束をしないでよい対策を検討

九州労災病院 門司メディカルセンター

門司メディカルセンター (johas.go.jp)

10月17日（火）～12月19日（火）



医療安全への取り組みポスター掲示

■ 医療安全コーナー

各部署で取り組んでいる安全対策に沿ったKYTの実施とポスター展示

■ 職員研修

- 各部署で多く発生した事例をもとにKYT活動
- 手洗い調査

講師：医療安全管理者、各部署リスクマネジャー
感染管理認定看護師

■ 医療安全パトロールの実施

患者誤認対策
各部署の患者確認方法をチェックしてフィードバック



KYT研修



手洗い指導、手洗いチェック



長崎労災病院

長崎労災病院 (johas.go.jp)



11月14日 (火) ~ 12月8日 (金)

■ 医療安全コーナー

医療安全活動報告
取り組みポスターを掲示

■ 医療安全研修会

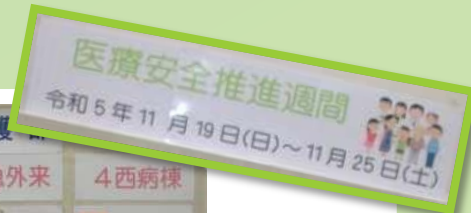
「医療安全活動発表会」

■ 医療安全パトロール

院内の環境と手順の確認・看護部の患者誤認防止

■ 広報誌、ホームページ等

患者向け広報紙「YAHHOO!」の発行



安全パトロール



医療安全活動発表会



事務部門
医事課の発表

臨床工学部



熊本労災病院

熊本労災病院 (johas.go.jp)

11月22日（水）～11月24日（金）



■ 医療安全コーナー

テーマ：「あなたを守るお手伝い」
・ポスター、システム改善報告を展示

■ 医療相談コーナーの設置

- ①手洗いチェック ②転倒予防運動
- ③栄養相談、INBODY測定 ④AEDの使い方

■ 職員研修

テーマ：「良質な医療を提供するために」
講 師：熊本大学病院 副病院長
医療の質・安全管理部長 近本 亮

■ 医療安全パトロールの実施

患者確認安全ラウンド



システム改善取り組み



医療安全ポスター掲示



栄養相談、補助食品サンプル配布



心肺蘇生とAEDの使い方

総合せき損センター

総合せき損センター(johas.go.jp)

11月17日(金)～11月30日(木)



■ 医療安全コーナー

- ・ 医療安全ニーズの掲示
- ・ 職員から医療安全に関するニーズを募集
- ・ 各部署の医療安全に関する取り組み紹介
- ・ スキンテア・転倒転落防止について

■ 職員研修

テーマ:「安全文化の醸成」(SQE+ポジコでオンデマンド研修)
京都大学医学部附属病院医療安全管理部 教授
松村 由美 先生



医療安全ニーズの掲示



医療現場のニーズや困りごとに関して
こんな製品があったらいいな、使って
みたいものなどのアイデアを募集

